

各加盟団体 専務理事（理事長）殿  
審判委員長・部長 殿

公益財団法人日本陸上競技連盟  
専務理事 尾 縣 貢

2020 年度 S 級公認審判員昇格候補者の申請について（依頼）

清秋の候、貴陸協におかれましてはトラック競技会も終盤となり、道路競技の開催に向けて準備でお忙しいことと存じます。日頃、競技会の運営におきましてもご協力いただき感謝申し上げます。

さて、今年度も公認審判員の昇格審査の時期が近づきました。例年とは異なり、満 55 歳以上の方をご推薦いただくようになりましたので、早めに案内を出させていただきました。下記の要項に従い、所定の用紙にご記入の上、審判手帳と一緒にご提出ください。

記

1. 提出締切 **2019 年 12 月 2 日（月）必着**

\* 期日に遅れますと本年度の審査はできませんのでご注意ください。

2. 取得条件につきましては、下記のとおりです。（変更がありましたので、注意してください。）

種別／条件	年 齢	経 過	経 験
S 級	満 55 歳以上 1965 年（S40） 3 月 31 日までの出生者	A 級取得後 10 年以上 （2010 年 4 月 1 日付けで A 級 昇格の者）	1. 陸連主催・共催等の全国的大会に数多く出席した者。 2. 特に審判技術に優れ、経験豊かな者。 3. 陸連・陸協に長年貢献した者。

※注意事項 1) 審判講習会出席回数の条件は、原則として年 1 回出席するものとする。ただし、少なくとも 5 年間（同一年度は 1 回としてカウント）で 3 回以上出席があれば認める場合もある。

2) 競技会の出席回数は、各都道府県から申請のある競技会日程に載っている競技会を基本とする。年度毎(4/1～翌年 3/31)の出席回数とする。同一日に複数競技会に出席しても出席回数は 1 回とする。また直近 5 か年で 30 回以上の競技会出席があること。

※障がい者競技会および小学生競技会も競技会出席回数のカウントに含めてもよい。

3) 各陸協の審判講習会開催実績（開催日、会場、講師記載）を別紙用紙で提出する。

3. その他

- ・ 該当者がいない場合は、「該当者なし」と御報告下さい。
- ・ 昇格審査の結果（昇格内定人数）は 2020 年 2 月上旬頃に通知します。
- ・ 昇格者にはバッジを贈呈いたします。

提出資料 ① S 級公認審判員候補者推薦名簿（書式第 1 号） 2 部（原本 1 枚とそのコピー 1 枚）

② S 級公認審判員候補者審査資料 理由書（書式第 2 号） 必要な者のみ

③ 2015～2019 年審判講習会開催実績報告書 各陸協 1 部

※ それぞれ押印する箇所がありますので、印もれのないようご注意ください。

④ S 級公認審判員候補者の審判手帳（A 級の昇格時期の承認印があれば直近 5 か年の記載のものでよい。）

◎郵送先：〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9 階

日本陸上競技連盟 競技運営委員会 宛 （S 級昇格審査資料在中〇〇県を明記下さい）

なお、上記提出資料の ①「S 級公認審判員候補者推薦名簿（書式第 1 号）」、③「2015～2019 審判講習会開催実績報告書」については、上記の郵送に加えて <http://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/> 「日本陸連について／委員会情報／競技運営委員会」のページから書式をダウンロードし、E メールで陸連競技運営委員会宛アドレス [shokaku2019@jaaf.or.jp](mailto:shokaku2019@jaaf.or.jp) へも送信して下さい。

送信の際、E メール及び Excel ファイルタイトルにも 都道府県名 を必ず記載して下さい。

※審判員一人一人の個人票の日本陸上競技連盟競技運営委員会への提出は必要ありません。下記の理由があるがS級審判員として各加盟団体から推薦する者について理由書（書式第2号）に必要事項を記入して提出してください。

- ・審判講習会への参加が直近5年間のうち3回に達していない場合、その理由を具体的に記入する。
- ・審判精励回数が直近5年間のうち30回に達していない場合、その理由を具体的に記入する。

また、提出に当たり、一覧表と審判員手帳の内容が一致しているかどうかを各加盟団体でもう一度ご確認ください。

①審判員の年齢について

生年月日が審判手帳記載のものと一致しているかどうか？  
審判手帳記載の生年月日も西暦で統一をお願いします。

②直近5年間の審判講習会への参加について

実際に行われた講習会の日に3回以上、出席が確認されているかどうか？  
3回に足りない場合、何か理由があるのかどうか？  
その場合、理由書（書式第2号）が提出されていますか？

③A級取得から10年が経過していますか？

取得年月日の日付も西暦に変更をお願いします。

④審判精励回数が直近5年間のうち30回に達していますか？

同じ日に2つの競技会に参加した場合、それは1回としてカウントしていますか？  
30回に達していない場合、何か理由がありますか？  
その場合、理由書（書式第2号）が提出されていますか？

⑤各加盟団体から日本陸上競技連盟に推薦するにあたり、S級審判員として人間的に他の審判員の模範となる素養があるかどうか？

以上のことをご確認のうえ、日本陸上競技連盟事務局に締切期限までにご提出ください。

締切日が例年より早くなっています。

提出が間に合わない場合などは日本陸上競技連盟事務局までご相談ください。

◆問い合わせ先◆

公益財団法人日本陸上競技連盟  
事務局 競技運営委員会担当  
(八幡・大久保・工藤)  
TEL : 050-1746-8410